

Motion Control

スタートアップ セミナー 受講報告

実験教育支援センター 基礎教室担当 池田裕史

日時・場所

日時： 2014 年 2 月 21 日 10:00～17:00

場所： 株式会社ハイパーテック（東京都江東区新大橋）

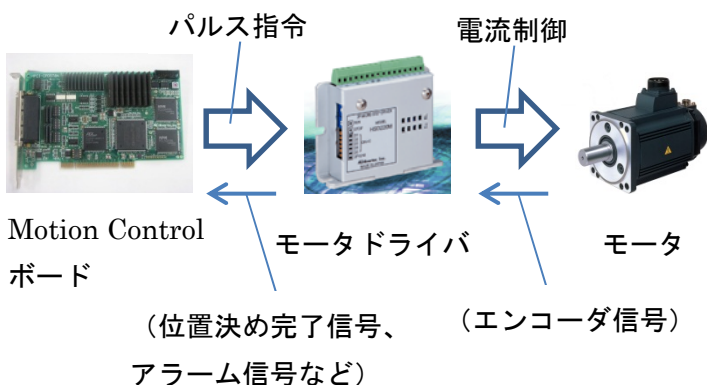
目的

学部 2 年生の必修科目「理工学基礎実験」の流体実験装置に使われているモーションコントロールの基礎を習得することを目的として受講した。

Motion Control とは

主に工場における生産工程において、工業用ロボットやその他の機械装置に多くのモータが使用され、そのモータによって装置が位置決め動作をすることで、製品が製造・検査されている。これらモータに移動量や速度の指示を出す部分を「モーションコントローラ」、その周辺技術を「モーションコントロール」という。モータは特にサーボモータとステッピングモータを利用して機械装置の位置制御（速度・トルク制御も含む）を行う。

<モーションコントロールの基本構成>



受講内容

<午前>

座学： モーションコントロールの基礎知識

- ・モーションコントロールとは？
- ・位置制御用モータの種類
- ・モーションコントロールボードの基本解説

<午後>

- ・モーションコントロール学習キットを使った学習
- ・モーションコントロールのプログラミングについて



まとめ

ハイパーテック社の本セミナーは、分からないことをすぐに質問できたことなどもあり、短時間で効率的にモーションコントロールの基礎を学習し、理解することができた。今後も引き続き学習を進め、流体実験装置のメンテナンスや修理、改良などの業務に役立てたい。